本時版「ICT を活用したまなび」授業実践

教科	算数	学年	３年
単元名 (教材名)	調べたことをグラフや表に整理しよう	時	第5時（全14時間）
本時の 目標	１目盛りの大きさを考え、棒グラフをかくことができる		

	学習活動	ICT 活用
1	○1目盛りが1でない棒グラフや、目盛りがきっちりと合わない棒グラフがあることを知る。	1【学習者用端末】 「ロイロノート」で配布された、教師が作成した問題に取り組み、前時を振り返る。
2	○めあてを確認する。 「いろいろなぼうグラフをわかりやすくかこう」 棒グラフのかき方を確認する。	2【大型提示装置】 教科書会社の WEB コンテンツを活用して、棒グラフのかき方の手順を確認する。
3	○棒グラフをタブレットにかく。 与えられた表から棒グラフをかく。 ※目盛りの付け方に注意するように声をかける。	3【学習者用端末】 「ミライシード(学習探検ナビ)」を使って、棒グラフをかく課題に取り組む。 ① 好きなフルーツ調べ ② 好きな教科調べ ③ 生まれた月調べ
4	○自分がかいた棒グラフを提示し、書く時に注意したことを発表する。	
5	○振り返りをする。	5【学習者用端末】 ノートに書いた振り返りを写真に撮り、ロイロノートで提出する。

備　考
○ロイロノートのテスト作成機能を使うことで、前時の学習内容が定着しているかを各自で確認し、間違えた問題はすぐに振り返ることができた。 ○ミライシードの学習探検ナビを使うことで、棒グラフの作成が容易に行え、間違えた場合も児童自身が自分で何度もやり直すことができた。

原案作成【五條市立五條小学校】